



□特集 ●P13

明治時代からの伝統

古のお雛様を訪ねて

困っています!安心して農業や生活を

□有害鳥獣対策について ●P4～5

諦めない強い心をもつこと! 女子バスケ

□頑張ってます。スポーツ少年・少女団 ●P15

高浜にやってくる1年がたちました

□第13回 きな一れ高浜びと ●P17

第9回若狭たかはまひなまつりににぎわいをそえてくれた
お雛様行列。寒い中、みなさんどひきりの笑顔です。



野瀬豊町長の

ひらめ

「閃き」

まちづくりノート



構想から実現へ！ 検討から着手へ！ 『選ばれる町高浜町』

野瀬町長「365日奮戦記」



原点は「浜ひろい」から

もう一度「原点」に立ち返って

昨年5月、皆様のご信任をいただき、2期目の町政の舵取りをさせていただくことになりました。

2期目にあたり、高浜の持つ良さをもう一度見直そうとはじめた「高浜白宣言」から、「コンパクトシティ、総合計画」と広がっていった1期4年間で描いた町の輪郭、課題を整理しながら、「選ばれる町」に向けた第2段階として、「高浜町総合計画 前期実施計画」の重要プロジェクトをもとに、次の5つの視点から実現に向けて具体的な着手に取り掛かっています。

これからも、それぞれの地域が持つよさを活かしながら、一過性ではなく、持続可能な、高浜ならではのまちづくりを、皆さんと一緒に一歩ずつ進めることから進めていきます。



▼ふれあい広場オープニングセレモニーにて



人の視点

●安心できる子育て環境

- ・学童保育の充実
- ・プール・体育館等の改築による教育環境の充実
- ・通学に要する経費への助成

●協働のまちづくり

- ・閃きまちづくり補助金による地域活性化事業の支援
- ・都市計画、庁舎公民館建設などへの検討に町民の皆さんの参画

未来の視点

●人口減少、高齢化、情報化社会への対応

- ・役場庁舎・公民館の移転新築
- ・赤ふんバスの運行、拡充
- ・浄化ランド(し尿処理施設)の老朽化によるせうらぎランドとの機能統合、効率的な運用
- ・駅前周辺の雨水対策
- ・高速通信網の整備

暮らしの視点

●安心して暮らせるまちづくり

- ・和田診療所を核とした福井大学医学部とのプライマリケア講座の拡充
- ・雨水調整池の設置
- ・日引小学校を活用した「ふれあい広場」(高齢者の介護予防活動等)への支援

●災害に強いまちづくり

- ・県道音海中津海線のバイパス道路の新設
- ・内浦地区柿ヶ渡線などの改良
- ・自主防災組織の活動支援 等

産業の視点

●第1次産業の再生

- ・エコ園芸ハウス(ヒートポンプ方式温室ハウス)による新たな就農者の育成、安定した新しい農業形態の確立
- ・有害鳥獣の駆除に向けた見回りの強化、広域処理、食肉加工施設の活用
- ・漁港関連施設の改修、漁業経営、基盤整備の計画

自然の視点

●環境共生社会の実現

- 無理せず持続可能な高浜町ならではの低炭素なまちづくり(高浜エコ里)
- ・福井県嶺南西部地域低炭素のまちづくり推進協議会との連携
- ・電気自動車、LED街灯、太陽光発電設備への助成

新庁舎公民館についての 説明会を開催します！

町民の皆さんの思いを活かした
施設づくりを進めます！

説明会 第1回：4月24日(水) 予定
午後7時から9時30分

町民の皆さんのご質問に答えます！

新しくできる庁舎や公民館は、「どんな建物になるの?」、「どんな使い方ができるの?」、「町民が活用できるコミュニティスペースって…?’など…。

場所

高浜町文化会館 小ホール

内容

①説明

・現在の新庁舎公民館建設基本設計(案)の概要について

・現在の進捗状況と今後のスケジュールについて

②質問、意見交換

③基本設計の概要についてグループ討議など

参加自由
自由参加
OK!

**ワークショップ 第2回：5月中下旬開催
第3回：7月中下旬開催**

楽しく使いやすい新庁舎
公民館をいっしょに創りましょう!

参加者
募集中!
申込必要

①庁舎公民館の建物内部

…公民館、コミュニティスペース

②庁舎公民館の敷地…駐車場、広場、ピロティ

説明会 第4回：8月下旬開催

皆さんのご意見を今後の設計に
つなげていきます。

参加自由
自由参加
OK!

9月 予定
基本設計完成

◇申込・問い合わせ
建設整備課 ☎(72) 7702

浄化センターの竣工について

4月1日からし尿・浄化槽汚泥は、新たにせうらぎランド横に建設しました浄化センターで処理し、今まで受け入れていた高浜町笠原の衛生センターは廃止することになりました。

今後は、新施設において更なる生活環境の向上と効率的で経済的な生活排水の処理を行ってまいります。



衛生センター(旧施設)



浄化センター(新施設)

安心して歩ける道づくり

昨年度に引き続き、通学路になっている町道4路線の路肩を緑色に着色しました。

着色することにより、車の運転速度の抑制や路上駐車防止などにつなげ、安全安心で、歩行者が歩きやすい道づくりを進めています。

今後も危険箇所を中心に通学路の着色を行っていきますので、運転者の皆様におかれましては、歩行者の安全確保にご協力くださいますようお願いいたします。



中央区着工後



青区着工後

安心して農業や生活を 有害鳥獣対策について

現在、高浜町内の山に近い農地では、ニホンザルとイノシシによる農作物の被害が深刻な問題となっています。また、シカの被害も増加しており、アライグマ、ハクビシンやヌートリアなどの外来生物による被害も報告されています。

困っています！

被害の深刻さ



サル

●農作物の被害

- ・30〜40頭の群れで現れ、せっかく作った農作物を半日で食い荒らされる
- ・2m以上の電気柵で対策しても、隙間を見つけて入ってくる

イノシシ

- ・農作物の被害以外にも道路（道の端の土を掘り返しアスファルトでも崩れる）・田んぼ・庭を荒らされる

シカ

- ・農作物の被害以外にも植林した木や庭木を全部食べてしまう



有害鳥獣の処理方法



今までは…

●地区ごとに自主的に組織をつくり、捕獲しては埋めて処分

●埋める場所がなくなる

●だんだん捕るのをやめる

●被害が増え、畑をやめる

悪循環

◆町内での捕獲の数 (平成24年4月～平成25年2月)

・ニホンザル	49
・ニホンジカ	51
・イノシシ	151
・アライグマ	19
・アナグマ	7
・ヌートリア	22
・ハクビシン	9
・カラス	0
・その他	4
計	312



平成24年4月からの処理方法

嶺南地域有害鳥獣処理施設（若狭町）へ運搬し焼却処理を行っています。埋める負担が軽減されました。

- 捕獲隊：農業被害の発生に基づき、条件を確認の上、罠を設置
- 罠の管理者：毎日、監視やえさの管理

有害鳥獣が
農にかかると

農の管理者や
町民からの連絡

●シルバー人材センター
パトロール
午前8時30分～午後4時30分
◇有害鳥獣運搬業務用携帯
☎080-6350-7035

●捕獲隊出動（止刺し業務）

連絡

●嶺南地域有害鳥獣処理施設
（若狭町）で焼却

運搬

■有害鳥獣対策に取り組む人々

●シルバー人材センター

8人4班体制で毎日(年末年始は休み)パトロール・運搬をしています。

農業者でもあるので、農作物の被害の大きさや被害対策(電気柵などの設置)の大きさを少しでも軽減できればという想いです。

有害鳥獣の数は増え続ける一方ですが、**頭でも減らし**、皆さんが安心して農業や生活ができるよう取り組んでいきます。

お願い

・絶対、サルにえさはやらないでください。

毎日、私たちがパトロールし、花火やパチンコ玉で威嚇していることが無駄になります。そして、動物には一人で近づかないでください。人間慣れしていて、大群で襲ってくることもあります。

・柿などの果樹は実が熟したままにしないで全部収穫してください。生ゴミを畑に捨てたり、墓地のお供え物などを放置したりしないでください。

・被害がなくても、野生動物(アライグマやハクビシンなどの)情報はまちづくり課に連絡してください。放っておくと繁殖し増えていきます。



藤内修さん (山中区)



柴原和吉さん (宮尾区)



水本雄次さん (山中区)



寄山正一さん (中山区)



岸本嘉彦さん (六路谷区)



谷口明男さん (今寺区)



伊藤啓一さん (東三松区)



永谷和夫さん (山中区)

●猟友会



代表 米谷公孝さん (高野区)



原田八郎さん (本町区)

猟友会には21人所属しています。イノシシのメスの寝床を調べ、そこに通うオスを捕獲するために罠を仕掛けるなど、山の状況や動物の生態を知らなければ、有害鳥獣を駆除していくことはできません。また、イノシシや鹿が減りすぎるとサル

が増えるなど、生態バランスも関係してきます。

有害鳥獣もだんだん知恵をつけてくるので、毎年変わる被害の予測をしたり、根本となる原因を調べたりしながら、どういう方法をとれば効率が良いかを話し合い、農家・行政・シルバー人材センター・猟友会で連携して対策に取り組む必要があります。

猟友会の例会を青郷公民館で毎月最終木曜日に開催しています。農家で有害鳥獣にお困りの方は午後6時30分から7時の間にお越しください。

■有害鳥獣に関する支援策

高浜町では、鳥獣被害をなくすため農家組合・猟友会・県・JA等の関係機関や、議会で組織する鳥獣害対策特別委員会等と協議を行い、様々な施策の検討や後述の支援策を実施しています。

- ・農地を守る電気柵及び金網柵に対して資材費の3分の2を補助します。
- ・電動ガン等の追い払い器具の購入に対して2分の1を補助します。
- ・追い払いを取り組む団体に対して、

ロケット花火や爆竹等の物品を支給します。

・有害鳥獣を捕獲する協力者に対して、狩猟免許の受験料及び講習会受講料の4分の3を補助します。

・植林用樹木の食害防止に対して、樹木に巻く生分解性樹皮被害防止用テープ購入費の3分の2を補助します。
※詳しくはまちづくり課へお問い合わせください。

◇問い合わせ

まちづくり課 ☎(72)7705

地域に医いこと

みんなが守る、 みんなで育てる高浜の医療

高浜町寄附講座日より

第49回「寄附講座の4年とこれから」

■4年間で見えてきた、 「対話」のチカラ

高浜町が福井大学医学部に寄附講座「地域プライマリケア講座」を設置してから、4年もの歳月が流れました。この4年間、我々は診療+3K（教育・啓発・研究）を活動の柱に、町の医療に向き合ってきました。その中で見えてきたキーワードは、「対話」です。今回は、地域での「対話」がなぜ必要なのか、考えてみたいと思います。

■4年間の変化①…教育

医学生や研修医に地域医療を教えることは、将来地域で働く医師を増やすために不可欠、という時代になりました。高浜を訪れる研修生は年々増加しており、平成24年度は115名（前年度は104名）もの研修生を受け入れました。昨年度は地域医療サポーターの方も交流会や研修成果発表会に参加され、学生との「対話」を楽しんでいたできました。学生たちが住民の意見を直接聞く機会は少ないので、対話によって学ぶことが多かったのはもちろんのこと、住民の立場から、学生がなぜどのよう地域で研修しているか、どんな患者が得をするかなど、ためになっている様子でした。このような「対話」は、将

来の医師と患者の関係を、より近くするのではないでしょうか。

■4年間の変化②…啓発

平成21年9月、住民の目線で地域医療を考え、住民としてできることを模索して実行する有志団体「たかはま地域医療サポーターの会」が誕生しました。会では、「地域医療を守り育てる五か条」の「「関心を持つ」と」を広めるために、ポスターやビデオ、フォーラム、救急チャートなどで訴えかけておられますが、結局一番有効な方法だったのは、地域に一番近い集会やサロンなどの人々との「対話」でした。情報だけを伝えるのではなく、人と人とのつながりを深めながら知ること、自分が医療の現場で得るために何ができるのか、格段に伝わりやすいようです。

■今月の「あなたにできる、 地域に医いこと」

◆住民と医療者の「対話」の機会に参加してみる。

今年度は今までの活動から感じた「対話」の重要性を意識し、住民と医療者がより多く深くコミュニケーションを取れるよう、機会を多く持ちたいと



地域に医いこと談話会 やってます！

住民同士、自分達の医療を語ってみませんか？

- 内容／医療の関係者ではない一般住民が集まり、自由に医療のことを考え、学び、活動する会です。地域医療サポーターの定例会として行っていますが、どなたでも見学・参加可能です！
- 日時／毎月第2水曜日 午後7時30分～9時
- 場所／保健福祉センター 1階研修室
- 問い合わせ／地域医療サポーターの会info@acahun.com

考えています。医療者との距離、住民同士の距離が縮まると、個人にいいことがあるだけでなく、医療者や町行政、町民全体へと信頼の輪が拡がり、安心して住める理想的な地域に育っていくでしょう。その成就のためにも、医療フォーラムやサポーターの定例会、研修成果発表会などの機会に気軽に参加してみてください。皆さんの少しの勇気を期待しています。

（文責：福井大学医学部地域プライマリケア講座／和田診療所 井階友貴）

『元気はつらつ度チェック』 にご協力ください!!



『元気はつらつ度
チェック』とは?

いつまでも地域でいきいきと生活するためには、“こころとからだの健康”が必要不可欠です。対象の方々にご自分のからだをふり返るための『元気はつらつ度チェック表』を送付します。

ご自宅に『元気はつらつ度チェック』が届きましたら、ご記入の上、返信にご協力ください。

アンケートの質問に答えながらご自身のからだをふり返ってもらい、心身機能の低下などがないかを確認するためのものです。

●利用目的

回答は、高浜町の介護予防への取り組みに役立てるほか、心身機能の低下がありそうな方には、介護予防教室等の案内をさせていただきます。

●対象者

要介護認定を受けていない65～84歳の方



『元気はつらつ度チェック』 受け取りから返送までの流れ

4月中

対象者に『元気はつらつ度チェック』
が自宅に届く



『元気はつらつ度チェック』に記入し、
返信用封筒で返送する

5月～順次

介護予防の必要と思われる方には、
介護予防教室（体力アップ、お口のケア、
認知症予防など）の案内が届く



体力アップ



お口のケア

生き生き倶楽部 ▶▶▶▶▶ 【介護予防運動教室】のご案内

●対象者／下の表で3項目以上該当する
65歳以上の方

●日時／4月18日(木)～9月下旬
毎週木曜 午後2時～4時

●内容／体力測定、体力アップのための講義と体操

●人数／先着13名

申し込み後に、身体の状態を確認させていただきます。

自宅まで
送迎つき

元気はつらつ度	運動機能項目	チェック欄
1	階段で手すりや壁を使わないと昇れない	✓
2	いすに座った状態から何かにつかまらなると立ち上がれない	✓
3	15分位続けて歩けない	✓
4	この1年間に転んだことがある	✓
5	転倒に対する不安は大きい	✓

■ 地域包括支援センターより ■ 問い合わせ／☎ (72) 6120

もの忘れ相談

2か月に1回開催・要予約・参加費無料

日時／4月25日(木) 午後2時～4時

場所／保健福祉センター

内容／専門医師による認知症の出張相談

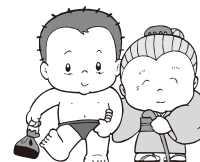
介護家族の会

予約不要・参加費無料

日時／4月23日(火) 午後1時30分～3時30分

場所／老人憩いの家 瑞祥苑

内容／絵手紙づくり



春ですわね!

健診・がん検診の申込がまもなく始まります

私はどの検診を受けたらいいかな?

20歳、30歳代の女性

子宮がん検診

子宮頸がんは若い人に増えています。「がんなんて私にはまだ関係ない」などと考えず、必ず受けましょう。

40歳以上の男性

肺がん検診
胃がん検診
大腸がん検診
健康診査

40歳以降は、若い時代の不摂生やムリが体に出てくる年代。高浜町では重篤な病気になって初めて、病院にかかる人が多いようです。

40歳からは、健診、がん検診を受けて自分の体のケアを始めましょう。それが、いくつになっても仕事や趣味を続けられる秘訣です。

40歳以上の女性

子宮がん検診
乳がん検診
肺がん検診
胃がん検診
大腸がん検診
健康診査

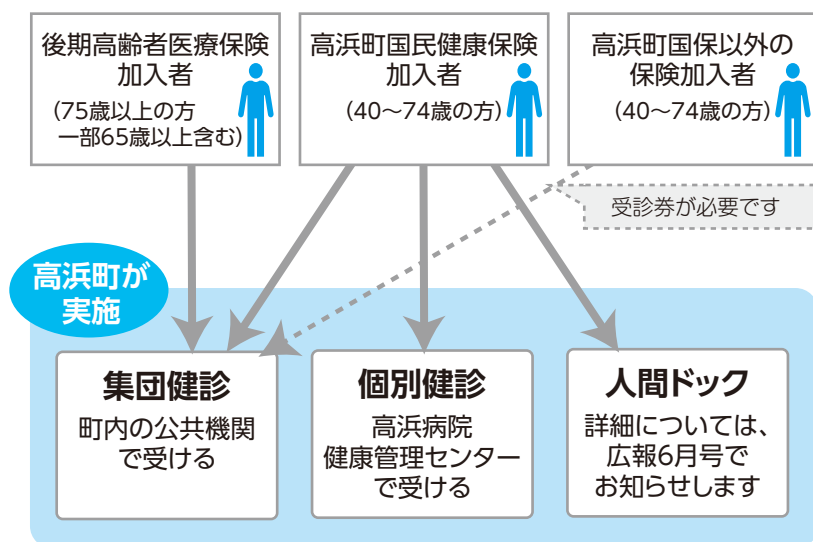
いそがしい毎日の中で、自分にとっては後回しにしがちな女性のみなさん。自分のための時間を作って健診を受けましょう。

40～50歳代の女性が多くかかるのが乳がん。また、大腸がんは女性のがん死亡数第1位となっています。どちらも早期発見によって治療しやすいがんですので、定期的に検診を受けましょう。

子宮、乳がん検診は、2年に1回受ける必要があります。それ以外の検診は毎年受けましょう。



♥ 健診は各保険者が実施しています。
まずは、あなたの加入している保険を確認してください。



健康診断、高浜町で受けられる?

健康診断(問診、身体計測、血圧測定、採血、採尿、眼底検査、心電図検査)とは、心筋梗塞、脳卒中、糖尿病、高血圧症などの生活習慣病の発症や重症化を未然に防ぐ健診です。40歳以上の方には、すべての人に健康診断を受ける機会があります。

※病院で治療中の方も受けることができます。主治医と相談の上、受診してください。

♥ 社会保険・健保組合・共済保険などの加入者の方でも

特定健診用受診券をお持ちいただければ、高浜町の集団健診を受けることができます。(概ね4月頃に健診の受診券がご自宅に届いたり、健診申込受付をしておられるようです。ご自宅に案内が届かない場合は、あなたの保険者にお問い合わせください。)

民生委員・児童委員活動を知ろう

■高浜町民生委員児童委員協議会 新春懇談会 ～様々な視点から高浜町を考える～

高浜町民生委員児童委員協議会では、毎年1月に高浜町長、社会福祉協議会会長を来賓にお招きして新春懇談会を行っています。今年は1月23日に行われ町長、社会福祉協議会会長はもちろんのこと、福祉課長、防災安全課長、社会福祉協議会事務局長をオブザーバーに迎えての懇談となりました。

日頃、民生委員・児童委員が抱えている問題、要望をお聞きいただき、また町行政の動向と高浜町の福祉の現状を踏まえた懇談となり、今後の民生委員活動の参考になる有意義な時間を過ごすことができました。

なかでも防災安全課長よりアドバイスいただきました、自主防災組織における民生委員の役割の提案などから、福祉課題における役割分担の重要性を強く感じました。

先の東北大震災や昨今の社会問題からも、民生委員と災害時要援護者、民生委員と被支援者はひとくくりにされがち



なイメージですが、災害時には自主防災組織を立ち上げ、地域みんなで助け合うこと、平時においても地域で見守り合う体制づくりが高浜町としては急務ではないかと思います。

各々の負担を分け合い、地域をみんなで守る為には、今後は行政関係者だけではなく、様々な方々と交流するなかで共有していくことが大切なのではないでしょうか。そんなことを改めて感じた懇談でした。

高浜町民生委員児童委員協議会 伊藤 嘉子

■高浜町民生委員女性部の活動について ～笑顔で仲良く活動中～

高浜町民生委員児童委員協議会では、現在29名中7名が女性委員であり、人数は少ないながら、民生委員女性部として男性委員に負けないパワーで、出来る範囲内ではありますが活動しています。今回は、民生委員女性部の調理ボランティア活動の紹介をします。

高浜町社会福祉協議会では、高齢者を対象とした食支援（給食）サービスを週2回行っています。高浜町ボランティアの会が中心となりお弁当調理を行い、そのお弁当は個人ボランティアさんや様々な方の手で、サービス利用者へ届けられます。調理から配達まで、様々な人と人との関わりから生まれるサービスです。高浜町民生委員女性部は、第5水曜日ですが、調理ボランティアをさせていただいています。

やってみると、仲の良いメンバーで調理をするのが楽しいので、ボランティア活動という重苦しい言葉ではなく、こちらが活力をいただく機会になっているようにさえ思えます。高浜町ボランティアの会さんが、普段されている調理ボランティアが続くのがわかる気がしました。

以前は、民生委員が調理ボランティアに入らせていただく際は、



調理から配達まで行っていたとお聞きしました。自分達で調理したお弁当を、担当区にお住まいの方に配達に行くという活動は、お互いが顔の見える関係づくりをしながらの交流になるので機会があればしてみたいです。

今期の女性部は7名ですので、今後は無理のない範囲での活動ではありますが、地域に貢献出来るような活動を協議していきたいです。

高浜町民生委員児童委員協議会女性部

高浜七年祭に見る まちのつながり

高浜七年祭の稽古が始まりました。たくさんの方が毎日夜遅くまで稽古に励まれています。今回は、佐伎治神社の赤坂康夫宮司に高浜七年祭への想いをお聞きしました。

祭りは、みんなの手で行い、
みんなの手で守り、みんなの手で
受け継いでいく永遠の営み

高浜七年祭は福井県の無形民俗文化財にも指定されています。特に高浜七年祭は昔からほぼ形を変えずに継承されているお祭りであり、これは全国的にみても珍しい事で、非常に価値が高く、これからも形を変えずに続けていくとともに町の皆さんにはこの祭を楽しんでもらいたいです。そしてこの祭りを全国の方に認識してもらい、高浜町に来ていただきたいと思います。

今年、観光や地域のまちづくりのために文化遺産を活用する文化遺産保存活用協議会が初めて発足し、ポスターやインターネットで全国に発信しました。

約440年前から受け継がれている太刀振・御田植・神楽などの伝統的な芸



能を全国の方に見て頂ければ、きつと感動が伝わり、選ばれる町に繋がっていくと思います。文化財の宝庫とも言える、高浜七年祭が地域活性化に果たす役割は大きいと思います。

若者のパワーによって、日本人の
信仰と文化が引き継がれてゆく

高浜小学校の子どもたちに総合学習の時間を利用して、佐伎治神社で七年祭についての話をし、実際に神輿などを見て高浜町の文化に触れてもらっています。稽古にもたくさんの子供たちが参加しています。自分たちの住んでいる町のすばらしい文化を知ること、祭を好きになってもらい、文化を継承していくってほしいと思います。そして高浜に残ってもらいたいと願っています。



鳴川小学校(保寧市)の 高浜小学校の 姉妹校 児童が高浜へ

1月17日～20日の4日間、韓国保寧市鳴川小学校のキム校長先生をはじめ、引率の先生2名と児童6名が高浜町を訪問しました。昨年夏の高浜小学校からのホームビジット訪問団を受け入れていただいた家庭の児童が、今回高浜を訪れました。

「1日目」には、高浜小学校PTAとの歓迎夕食会を行いました。鳴川小学校の児童は初め緊張した様子でしたが、森山校長先生との再会で少しずつ笑顔を見せ、和やかな雰囲気ですぐに夕食会を終えることができました。

「2日目」には、高浜町役場を訪れました。鳴川小学校児童が『高浜』の名前の由来を質問するなど高浜町



クラスでの交流【木版画の制作】



別れの朝

にとっても関心を持っている姿が印象的でした。その後、高浜小学校を訪問しました。歓迎行事では、全校児童が歓迎の歌「U&I」の合唱を披露したり、国際交流クラブの児童が「高浜小学校クイズ」を出題したりしました。また体育委員会児童の大縄跳びの技の披露では、鳴川小学校児童も一緒に跳ぶといった一場面もありました。その後、ホームビジット参加児童のクラスに入り、児童同士の交流を深めました。児童たちは約5か月ぶりの再会に胸を躍らせ、きらきらと輝く笑顔で一緒に活動していました。

「3日目」は、1日中ホームビジット。受け入れ家族の方から温かく迎え入れられ、着物を着て抹茶を飲んだり一緒にお菓子や料理を作ったり、箸の研ぎ出し体験をしたりするなどして、共に過ごしました。夕方に城山荘に戻ってきた子どもたちの顔から、とても充実した楽しい時間を過ごしたことがすぐに分かりました。

いよいよ別れの朝。子ども同士いつまでも手を取り合って別れを惜しむ姿に寂しさを感じると同時に、韓国と日本の友情の深まりをより一層強く感じました。



PTAとの歓迎夕食会

童謡唱歌を次代に歌い継ぐ

2月24日(日)第2回ふれあい童謡コンサート
高浜町内外から10団体が出演し、合唱やオカリナ、ウクレレ演奏、手話など日頃活動されているスタイルで発表され、バラエティに富んだコンサートになりました。

フィナーレでは平成17年に行われた第20回国民文化祭「若狭高浜童謡の祭典」のテーマ曲『潮風にのせて歌おう』を出演者、来場者全員で合唱し、童謡唱歌でつづった感動のステージは次世代へ受け継がれる絶好の機会となりました。



寒さもふっ飛ばす シルバーパワー全開!!

3月2日(土)第24回シルバーコンベンション
老人憩いの家「瑞祥苑」でシルバーコンベンションが開催されました。雪がちらつく日でしたが、寒さもふっ飛ばすシルバーパワー全開で展示作品に舞台発表にとお客さんも多く賑わいを見せた楽しい一日でした。



出演者とお客様一体となった盛り上がりを見せた菌部区ステージ

たかはま鮭の素 発売開始!

高浜町は「すし発祥の地」と言われています。伝統の味を旨味たっぷりの鰹節と、特別調合のすし酢を使い、丁寧な手作りの味を実現しました。ご家庭でも、お土産にもご利用ください。



●販売場所／道の駅・きな一れ・サニーマート

◇問い合わせ／(株)いきいきタウン高浜 ☎ (72) 0089

日引ふれあい広場 オープン

平成21年3月に廃校となった旧日引小学校の校舎が地域コミュニティの場として生まれ変わり、2月16日(土)からオープンしました。

歓談のできるふれあいホールとウォーキングマシンなどの器具がならぶトレーニング室(1日100円)が利用できます。※火・水曜日は休館です。

◇問い合わせ／高浜町社会福祉協議会 ☎ (72) 2411

ふれあいホール(元々は校長室と職員室) ▶



古のお雛様を訪ねて

今年で9回目を迎える「若狭高浜ひなまつり」は年を追うごとに増え、101軒の参加があり、今回はその中でも古い時代のお雛様たちをご紹介します。高浜には江戸時代から始まり王朝へのあこがれを表すとされている古今雛と大正後期から昭和の半ばまで多く見受けられた御殿雛があります。どのお雛様にもそれぞれの歴史が感じられます。

館太 正さん宅

このお宅には3つのお雛様があり、明治6年生れの当主の伯母になる方の古今雛、ちんまりとしたお顔でガラス玉の目が入り、女雛の環珞(冠)が豪華です。またぼんぼりの中には蠟燭立があり昔を感じます。二つの形の違う御殿飾りは大正初期と大正後期のものでお雛様は少し小さめ、御殿の中に座っておられます。その他色々な人形が飾られております。



伊藤 嘉子さん宅

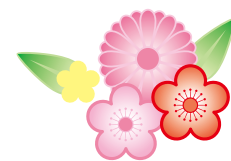


明治2年生まれのお雛様だそうです。伯母さんのお雛様だそうです。一対のおひな様はお口を少し開けておっとりとしたお顔で女雛は豪華な冠をかぶっておられます。そしてもう一つ掛け軸の押し絵のお雛様でお顔を見合わしている様子が微笑ましい感じでした。

池田隆太郎さん宅



明治中期のお雛様で、お口が少し開いてすっきりしたお顔立ちです。女雛の横の冠台には立派な環珞が置いてあります。このお雛様の特徴は三人官女が共に立っていることです。もう一つ明治後期の素晴らしい屏風の前でもぶくれのいいお顔のお雛様です。



今回は3軒しか訪ねていませんがもともと古くから大事にされているお雛様がいらっしやるでしょう！戸を開けるとお雛様が迎えてくれました。色々なお話を聞きながら温かい気持ちにさせてくれます。

〈企画・取材／高浜まちづくりネットワーク〉

旅行ツアーでたくさんのお客さんが訪れました

2月24日 大手旅行会社企画

一泊二日の高浜グルメツアーが開催され、京阪神から23名のお客さんが、若狭高浜グルメリポートを食し、夜はふぐやカニを堪能されました。また馬車も走り、大人も子供も大喜びでした。各商店街もイベントを企画し、高浜まちづくりネットワークでは仮装の雛祭り行列で盛り上げました。



3月3日

たかはま観光サービス & 高浜まちづくりネットワーク企画

福井から舞鶴まで40名のお客さんがお雛様の見学でまち歩きや、休憩所の甘酒の接待を楽しめました。橋本さん宅ではふるまいがあり、たかはま鮎、いご、丁稚ようかんと手の掛かる料理で訪れた人たちをおもてなされました。

姉妹都市 石川県志賀町のお雛さま

昨年11月の姉妹都市交流をきっかけに、初めて志賀町の雛人形をお借りして展示しました。今回お借りした雛人形は、旧富来町の保育園で子どもたちを喜ばせていた7段飾りです。児童の減少とともに、保育園も統廃合され、休園している保育園に長い間保管されていた雛人形。久しぶりに箱から出て高浜町で披露されました。

志賀町の特産品であるころ柿も本町休憩所で販売され、たくさんの方へころ柿の美味しさを知っていただく良い機会となりました。



あおば山スコーンセット

「あおば山スコーンセット」をつくられた
ログペンション秋岡屋の秋岡範子さんにお話を伺いました。



秋岡 範子さん

新商品開発について

ティータイムに提供でき、なおかつテイクアウトもできるようにスコーンを作りました。スコーンには、高浜町で採れた杜仲茶と、全粒粉とクルミ（時期により変更の場合あり）の2種類の味があります。お店が青葉山の麓にあることもあり、スコーンの形は青葉山を模った形にしました。スコーンに混ぜ込む杜仲茶の粉末の分量が決まるまで、何度も試作を重ね苦労しました。付け合せのジャムは手作りで、日引で採れたみかんを使っています。その他にもイチゴやグレープフルーツなどの果物を彩に加え、夏には高浜で採れたトマトやキュウリなどの野菜も添えています。杜仲茶はレモンを浮かべて楽しんでいただいています。



あおば山スコーンセット

その他の取り組みについて

去年の秋頃から移動販売車で営業を始めました。移動販売では主力商品であるカツサンドはもちろん、手作りのジンジャーエールや根菜スープなど季節に応じた商品も販売しています。最近では高浜駅で開かれているカントリーマーケット&てづくり市や、舞鶴市で開かれている二十日市にも出店しています。



ログペンション秋岡屋
定休日／月曜日
☎(72) 1007



開発ストーリー

へしこ&ごぼう木簡ピザ

「へしこ&ごぼう木簡ピザ」をつくられた
ペンションくらはしの倉橋拓哉さんにお話を伺いました。



倉橋 拓哉さん

新商品開発について

へしこは自分自身が好きなことや、一年中手に入りやすい若狭の素材であることからメインの食材に選びました。へしこに合う具材を考えることには苦労しましたが、ピザのソースは味噌とマヨネーズを合わせたものを使い、ごぼうや玉ねぎなどの野菜をのせ、アクセントに赤トウガラシをトッピングしました。そして、去年の秋頃に友人たちの協力のもと店の敷地内につくった石窯でいっきに焼き上げてい



要予約

へしこ&ごぼう木簡ピザ

ます。天気の良い日にはその窯を使ってピザを焼いています。バーベキューやオードブルとセットにしてのご注文も承っています。

これからの展望

グルメリゾートに参加したことで、ずっと作りたかった和風テイストのピザができました。また他のお店の新商品を見ることができ、良い刺激にもなりました。これからは青の里で採れたごぼうやねぎなどの野菜を使って、さらに高浜らしさを取り入れていきたいです。

また、子供たちにピザ作りを体験してもらえるように体験教室も開く予定です。



ペンションくらはし
定休日／日曜日 ☎(72) 1500

新しい津波警報・注意報の分類と取るべき行動

	予測される 津波の高さ	巨大地震の 場合の表現	取るべき行動
大津波警報	10 ^{メートル} 超 (10m<高さ)	巨大	◎沿岸部や川沿いにいる人は、直ちに高台など安全な場湯へ避難 ◎津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れない
	10 ^{メートル} (5m<高さ≤10m)		
	5 ^{メートル} (3m<高さ≤5m)		
津波警報	3 ^{メートル} (1m<高さ≤3m)	高い	
津波注意報	1 ^{メートル} (20cm<高さ≤1m)		◎海の中にいる人は、直ちに海から上がって海岸から離れる ◎津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしない

※詳しくは、気象庁ホームページ
<http://www.jma.go.jp/>をご覧ください。

津波から身を守るために

「津波警報が新しくなりました」

津波警報は、津波による災害の発生が予測されるときに発表される重要な情報です。

気象庁では、新たな津波警報の運用が平成25年3月7日から開始されました。

嶺南初!!
海拔表示板を
町内100箇所に設置

東日本大震災での津波被害を受け、高浜町では避難の目安となる海拔表示板を電柱や外壁など町内100箇所に設置しました。設置場所選定には各地区の区長にご協力をいただきました。地区の地盤の高さを確認し、津波避難への備えにつなげるようお願いします。

◇問い合わせ／防災安全課
☎(72)7701



高浜町

頑張ってます! スポーツ少年・少女団

Angel Star

バスケット女子
監督 中島 未治

団員数
小3~6
19名

このチーム名の由来は男女混合の団から独立した際に現在高2の女子がつけました。小、中、高とひとすじにバスケットをしてきた監督はとにかくバスケットを楽しんでほしいと思っています。そして諦めないこと!強い心を持つこと!最後までやり遂げることにこの思いを大切にして4人のコーチと共に指導しています。

このチームの特徴は本郷小、和田小、高小、青郷小との4校で結成されています。その為チームの横の繋がりもあり雰囲気はとても友好的です。基練習試合も含め地元を中心に年間20試合ほどやっています。勝敗はやや勝ちが多いかなというところ。基礎から学ぶので小、中、高は勿論OGなっても続けられるし、バスケット大好き人間になってほしいと思っています。



メンバーから一言 ●キャプテン 水田 ひより(5年生)

キャプテンとしてたくさん声を出してみんなを引っ張っていけるように努力しています。監督やコーチからはプレイ以外にも礼儀や挨拶の大切さも教わっています。今年から初めて県大会に出場するので、みんなで力を合わせて少しでも勝ち進みたいです。

●副キャプテン 的場 夏希(5年生)

バスケットはみんなでミスをカバーし合えるところが魅力です。私たちのチームは全学年が仲良く、楽しい雰囲気です。いつも練習しています。また、高浜町内の小学校や本郷小学校から仲間が集まっているのでたくさん友達もできます。

第8回高浜町綱引大会

1月27日(日)

中央体育館において「第8回綱引大会」が開催され一般の男女合わせて20チーム約200名の選手が参加し力自慢を競いました。

結果は次のとおりです。

◎男子の部【参加11チーム】

- ・優勝 出合辛口
- ・準優勝 出合甘口
- ・三位 青戸区

敢闘賞 和田三区・4DW

◎女子の部【参加6チーム】

- ・優勝 東三松区
- ・準優勝 青戸区
- ・三位 湯谷区
- ・敢闘賞 安土区



◎混合の部【参加3チーム】

- ・優勝 出合区
- ・準優勝 和田三区
- ・三位 音海区

選手・役員の皆さま、寒い中、お疲れさまでした。

第25回各区対抗女子バレーボール大会

3月3日(日)



高浜小、中央体育館の2会場において開催され15チーム約200名が参加しました。二十数年ぶりに参加された区あり、笑いあり和やかな雰囲気の中にも熱戦が数多く繰り広げられ持ち味の攻撃バレーを展開した若宮区が3連覇を果たしました。

結果は次のとおりです。

- ・優勝 若宮
- ・準優勝 蘭部
- ・三位 音海・湯谷

平成24年度高浜町スポーツ少年団冬季交流大会

2月3日(日)

中央体育館において「スポーツ少年団冬季交流大会」が開催され、11単位団178名の団員が運動適正テストに挑み、交流しました。

高浜町スポーツ少年団では毎年この時期に、上体起こし、腕立伏臥腕屈伸、時間往復走、立幅跳び、5分間走の運動適正テストを実施し、運動の適正を科学的にとらえ、運動の基礎となる能力や身体の動きを総合的に見て、日頃の指導や団員の励みになるよう役立てています。

同時開催

■福井県スポーツ少年団指導者表彰

■日本スポーツ少年団創設50周年

記念事業功労者、優秀団表彰式

各単位団より推薦のあった16名、4団が表彰されました。

指導者、母集団を対象に研修会を実施 in 青郷公民館

講師に日本体育協会スポーツ科学研究室 森丘保典氏をお招きし、「子どもの運動能力向上のための取組み」と題して講演いただきました。

子どもの成長の進度には個人差があるため、「何秒」「何メートル」「何回」などであらわされる「量的な結果」だけでなく、どのような動きをしているのか



といった「質」にも目を向けることが重要で、実際にスポーツの基礎となる動作(走る、跳ぶ、投げる)の映像を視聴し評価しながら、観察のポイント等を学びました。また、「子どもの成長にとって運動(スポーツ)は欠かせないものであることを再認識した」といった声が聞かれました。

きな一れ! 高浜びと

第13回



NPO法人 青の里地球まるごと会議

研修生 ^{やま} 山田 ^{しほ} 志穂 さん

福井市出身の山田さんが高浜町に魅了され、平成24年4月からNPO法人 青の里地球まるごと会議の研修生として活動し1年が経とうとしています。山田さんに活動と高浜町への想いをお聞きしました。



「地域における、ななめの関係」の構築についてです。ななめの関係とは、縦の関係である親や先生、横の関係である兄弟や友達以外の、自分とは違う立場や違う世代の人との関係のことです。子どもから見ると地域のおっちゃんおばちゃんがこの関係にあたり

論文のテーマは何ですか？

和田de路地祭がきっかけで高浜町に訪れるようになりました。2011年はスタッフとして1か月ほど和田地区に滞在し、さらに修士論文の研究に和田地区を選びました。研究する中で、たくさんの方とのふれあい、温かさを実感しました。そして、私も温かい居場所をたくさんつくりたいと思い、高浜町に住もうと決めました。

高浜町に住もうと思った理由は何ですか？



ですが、地域のおっちゃんおばちゃんから見て中学生や若者がななめの関係にあたり、人間関係をより豊かにするのではないかと研究しました。

青の里地球まるごと会議での山田さんの活動について教えてください。

青の里地球まるごと会議では畑作業や猟などを地域の人たちと一緒に体験し、里山での暮らしを体感し慣れるところから始めました。自然と人をつなぐことを目標に掲げ、青の里自然学校の企画運営に携わりました。また2月27日に認証を受けたNPO法人格の取得にも力を入れました。

青の里以外にも様々な活動をされているようですが…

和田de路地祭はもちろん、キャンドルやイルミネーションを使ってまちを明るくする「C and Works」や、町内のイベントを赤ふん坊やとダンスで盛り上げる「HARA」、そして町外の若者たちと運営している「若者チャレンジクラブ」という活動にも参加しています。参加している団体ごとに楽しさと役割は違いますが、自分を含めそれぞれ仲間と良い部分をのびていきたいです。

山田さんから見た高浜町の魅力はどんなところですか？

町内のどこにいても知り合いに会ったり、誰かが挨拶をしてくれたり、都市部ではなかなか経験できなかった楽しさがあります。また、一人の人間として認めてくれ、協力してくれる温かい人が多いところです。

山田さんにとって「まちづくり」とは？

高浜町に住んでいる人のやりたいことをやることです。「明かりが消えていて寂しい」「活気がほしい」という声を聞くと、一緒に何ができるか考えたという想いになります。お互いに良い影響を与え合ってまちをつくりていきたいです。

これからの目標を教えてください。

まずは高浜町の皆さん全員と知り合いになりたいです。そして、誰もが何らかの形でまちを良くする活動に関わっている高浜町にしたいです。生まれ育った高浜町を自分のことのように大切に思っしてほしいので、私はそのためのスィッチを入れる係になりたいです。

〈企画・取材〉高浜まちづくりネットワーク



平成25年度 募集

地域で力を合わせてまちづくりをしてみませんか。
団体や行政区などが実施するまちづくり活動を応援します。
地域の課題や願望などを実現するための様々なアイデアをお待ちしております。

まちづくり活動を応援します!

■ 防災

高浜町自主防災組織立上げ支援補助金

- 対象／自主防災組織の資機材の購入費
 - 補助額／最大20万円【定額10万円+（世帯数×1千円）】
- ◇問い合わせ／防災安全課 ☎(72) 7701

【自主防災組織モデル地区】日引区・今在家区▶
平成25年度も自主防災に関する勉強会を予定しています。



■ 地域の創意・工夫に基づき 自主的・自発的に行うまちづくり

「閃き」まちづくり公募補助金事業

- 対象／5人以上で構成された団体が取り組む
まちづくり活動やエコ活動
 - 補助額／・50万円（対象経費の3分の2
もしくは10分の9）
・100万円（対象経費の2分の1）
 - 募集期間／・1次募集 5月31日（木）まで
・2次募集 8月30日（金）まで
- ◇問い合わせ／政策推進室 (72) 7711



●平成24年度 実施事業紹介

平成24年度は、10事業に対し、238万円を補助しました。

・中寄区プロジェクト委員会

（里山再生と環境美化事業）

中寄区山の神周辺の遊休農地の環境保全活動を行いました。ビオトープや花蓮、菖蒲園、コスモス畑の維持活動を通じて、里山の自然環境を保全し、環境美化活動や里山に生息する動植物の見学会など環境学習を実施しました。

・TFFC（タカハマフィッシャーマンズフレンドクラブ）

（漁業体験事業）

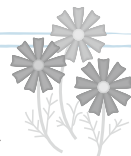
◀高浜で行われている漁業に興味を持ってもらおうと、小中学生を対象に、高浜の海に出て、捕る漁業、育てる漁業の体験事業を実施しました。計6回、延べ42人の子供たちが参加しました。

コミュニティ助成金（自治宝くじ助成金）

- 対象／集会施設やコミュニティ活動備品の整備（祭り備品、除雪機など）、地域防災組織の育成や青少年の育成（野外活動・スポーツ教室など）を行う団体や行政区
 - 提出締切／10月頃
- ◇問い合わせ／まちづくり課 ☎(72) 7705

花苗配布事業

- 対象／町内において花や緑に関する活動をしている団体（公共の場所に植栽）
 - 春の配布／6,000株（サルビア・ペチュニア・バーベナ・ニチニチソウ・マリーゴールド）
・配布日…5月中旬頃予定
 - 秋の配布／3,000株（パンジー・ビオラ・葉牡丹）
・配布日…11月15日からを予定
- ◇問い合わせ／まちづくり課 ☎(72) 7705



いま考えよう

エネルギーと原子力

国に対して原子力政策の要請活動を行いました。

2月21日、野瀬町長は福井県原発立地市町で構成される「福井県原子力発電所所在市町協議会（立地協）」の会長として、今後の原子力政策や原発の安全・防災対策、そして地域の経済対策について国に対し要請活動を行いました。

要請活動は、高浜町の野瀬町長、的場議長、中嶋商工会長をはじめ敦賀、美浜、おおいの各市町の首長、議長、敦賀商工会議所会頭の10名で行い、茂木経済産業大臣、菅官房長官らと面会し、要請書を直接手渡しました。

菅官房長官へ要請書を手交▶



(左) 茂木経産大臣へ要請書を手交
(右) 菅官房長官との面談の様子



※要請書の内容を一部抜粋

エネルギー（原子力）政策 について

国は、

- 原子力発電が基幹電源であることを明確にすること。
- 安全が確認された原子力発電所の再稼働の判断は、最終的に国が行うこと。
- 核燃料サイクル政策、原子力発電所の新增設・リプレースについて明確な方針を示すこと。
- エネルギー問題、放射線についての正しい理解を深めるための教育を行うこと。
- 原子力発電の意義や立地地域が果たしてきた役割を国民に説明し、理解を得ること。

など

安全対策・防災対策 について

国は、

- 世界最高水準の安全性が確保できる安全基準を速やかに取りまとめること。
- 各原子力発電所の特性に応じた実効性の高い安全対策を示すこと。
- 原子力発電所の審査スケジュール、審査プロセスを明確に示すこと。
- 原子力発電所の審査を厳格かつ迅速に実施すること。
- 立地自治体の防災拠点の機能強化など、原子力防災対策強化のため財政支援を行うこと。

など

立地地域対策 について

国は、

- 立地自治体が行う経済・雇用対策に対する財政的支援を行うこと。
- 各立地自治体の特性を活かした多様な産業の創出を支援すること。
- 電源三法交付金について、地域の実情に合わせ、用途を自由裁量とすること。

など

ご存知
ですか?

「学生納付特例制度」と 「若年者納付猶予制度」

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません!

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「**学生納付特例制度**」があります。

また、学生でない30歳未満の方には、本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される「**若年者納付猶予制度**」があります。

これらの制度の申請を行わず、保険料を未納のままにしておくと、万一、病気やケガで重い障害が残ったときや死亡といった不慮の事態に、障害基礎年金や遺族基礎年金が受給できないことがあります!!



◆学生納付特例制度 対象となる学生は…

本人の所得が一定額以下で、大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校（1年以上の就学課程に限る）に在学する20歳以上の方（夜間・定時制・通信課程も含む）

◆申請方法…

住民票を登録している市区役所・町村役場の国民年金担当窓口に提出してください。申請の際には基礎年金番号が確認できる書類（年金手帳など）と学生の方は学生証明書類（学生証の写し、または在学証明書原本）が必要です。

◆さらに…

学生納付特例や若年者納付猶予制度の承認を受けた期間は、将来の老齢基礎年金の年金額の計算には含まれません。将来の年金額を減らさないために、承認を受けてから10年間のうちに保険料を納付（追納）することができる仕組みとなっています。

ただし、追納は、承認を受けた年度から起算して三年度以降に追納すると、当時の保険料の額に加算額が加わります。また、承認を受けた古い期間から順に納めることとなります。



学生納付特例申請をされている方で、平成25年度も引き続き在学予定の方へ

3月下旬より再申請用のハガキが送付されます。同一の学校に在学する場合は、このハガキに必要事項を記入し、返送してください。

◇問い合わせ ●日本年金機構 敦賀年金事務所 ☎0770 (23) 9900 ●役場住民課 ☎(72) 7703

赤ちゃん

スマイルベビー

●日時／4月2日(火)

午前10時～11時30分

●場所／保健福祉センター

●対象／妊婦さん満1歳までの

赤ちゃんのご家族

●特集講座

◎マタニティ講座

「私と赤ちゃんが健康に過ごすための食生活 鉄分の多いものは？」

◎子育てミニ講座

「卒乳と家族計画」

●申込／前日までに申込が必要です。

◇問い合わせ

保健課 ☎(72)2493

赤ちゃん広場

●日時／4月18日(木)午前10時～11時

●場所／保健福祉センター

●対象／生後6カ月～1歳2カ月の

お子さんご家族

●内容／親子ふれあいあそび

※こいのぼりのプレゼントがあります。

◇問い合わせ

保健課 ☎(72)2493

子ども

わんぱくキッズ

●日時／4月16日(火)

午前10時～11時30分

●場所／保健福祉センター

●対象／1歳～保育所入所までの

お子さんご家族

●内容／「親子でダンス」

講師／植垣志津子先生

※食生活改善推進員さんより、手作りおやつ提供もあります。

●申込／前日までに申込が必要です。

◇問い合わせ

保健課 ☎(72)2493

あそびの広場&児童センターであそぼ

申込不要

あそびの広場

●日程／4月12日(金)：保健福祉センター

●時間／午前10時30分～11時30分

●児童センターであそぼ

●日程／4月19日(金)：高浜児童センター

・4月24日(水)：青郷児童センター

・4月26日(金)：内浦公民館

●時間／午前10時30分～11時30分

●対象／いずれも保育所入所までの

お子さんご家族

●内容／親子でこいのぼりを作ろう

◇問い合わせ／保健課 ☎(72)2493

こころの電話相談…ほっとハートをいれ…

心の健康に関する相談に応じています。

♣ひとりでも悩んでいませんか？

家族のこと、仕事のこと、
地域のこと、体調のこと等…

♣不安な気持ち、つらいこと、
話してみませんか？

誰かに話すことで気持ちが楽になることもあります。相談員が電話であなたの話をお聞きします。お気軽にご相談ください。

●相談時間／午前8時30分～午後5時

月～金(祝日・年末年始を除く)

●相談電話／☎ 0770(53)1286

●対応者／社会福祉法人 若狭つくし会
精神保健福祉士、相談員

町民さんの保健室

☎(72)0468
担当／河島義枝

体調や介護のことなど、
何でもお気軽に相談にお越しください。

●時間／月～金曜 午前9時～正午

●場所／役場玄関横のプレハブ

文化会館イベント情報

4月 月イチLive

入場無料

出演／若狭ギターアンサンブル(小浜市)

今月は「若狭ギターアンサンブル」のエキサイティングで魅力的なアンサンブル演奏をお楽しみください!

●開催日／4月21日(日) ※都合により開催日時等が
変更となる場合があります。

●会場／文化会館 小ホール

●開演／午後2時(午後1時30分開場)

◇問い合わせ／高浜町文芸協会(文化会館) ☎(72)2751



その他

統計調査員 随時募集中

空いた時間に、地域にかかわるお仕事してみませんか？

♪高浜町内

♪約2ヶ月の短期・短時間

♪都合の良い時間に勤務可能!!

統計法に基づく指定統計調査に、調査員として活動していただける方を随時募集しています。

あらかじめ統計調査員として登録していただき、統計調査実施の際に、役場から依頼を行います。調査の実施数や規模は年によって異なります。決まった拘束時間はないので、ご自身の都合に

合わせて仕事ができます。

●仕事内容／調査票の配布、回収、調査書類の作成などの事務

(1調査あたり 実質活動10日程度)

●報酬例／20,000円～

60,000円程度

※調査内容や受持ち件数によって異なります。

●登録の資格要件

・20歳以上の方で責任を持って調査事務を遂行できる方

・調査で知り得た事などの秘密を保持できる方

・警察官および選挙または税務事務に直接関係のない方

◇問い合わせ

総務課 ☎(72)7700

里山バイキング
de ハイキング

●開催日時／4月28日(日)午前10時～

●場所／青葉山青少年旅行村

●内容／ランチバイキング・ミニ登山
筍掘り体験・お箸作り体験

◇問い合わせ／高浜まちづくりネットワーク

屋台も多数出店予定 ☎(72)2740

行政相談委員の委嘱について

任期満了に伴い、行政相談委員が再任されました。

●任期／平成25年4月1日～

平成27年3月31日

・磯部 功氏(事代区)

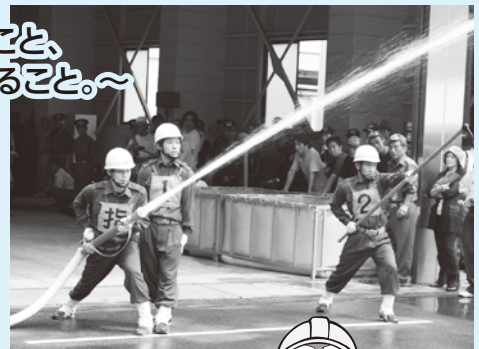
・一瀬 正輝氏(関屋区)

※行政相談委員は、総務大臣が委嘱した有識者です。国の行政に関する意見要望等について相談を受け、その解決や実現の促進を図ります。

消防団員募集 ～あなただからできること、
あなただけができること。～

消防団は火災などの災害活動をはじめ、応急救護の普及活動や災害を未然に防ぐための啓発活動など幅広い活動を行っています。「自分たちの町は自分で守る」という精神のもと、地域に密着した活動を展開しています。充実した生活を送りたい方、これから何かを始めたいと考えている方、地域に貢献したい方、入団をお待ちしています。

◇問い合わせ／若狭消防署高浜分署 ☎(72)2119



●入団資格●

年齢18歳以上で、町内に居住または勤務されている方

中島 大輔さん(和田一区)

きっかけ

地域の人に誘われ、地域の住民の一人として役に立てればと思い入団しました。

入団して

幅広い年齢の方々と情報交換することが出来ます。また、消防団活動を通して地域の方々とふれあうことも多くなりました。

一瀬 麻人さん(和田六区)

きっかけ

小さいころから、消防団の父の背中を見てカッコイイと思っていたので、父が消防団を引退するのをきっかけに、今度は自分が地域のためと思い入団を決意しました。

入団して

ポンプの操法技術の習得が思った以上に大変で、今でも先輩方のご指導をいただき、日々勉強中です。



広報たかはまに 広告を掲載しませんか？

※このサイズで
1ヶ月3,000円です。

サイズや掲載するページにより
金額が変わります。
詳しくはお問い合わせください。
◇問い合わせ
政策推進室 ☎(72) 7711

広報たかはま8月号 福井県広報コンクール町部優秀賞受賞!!

広報たかはま8月号の表紙「高浜海水
浴場100周年記念写真展の展示写真」
と特集「高浜小唄」が高評価を受け、優
良賞を受賞しました。

これからもより親しんでもらえる広報
紙を目指していきます。皆さまからのご
意見や情報をお待ちしています。

◇問い合わせ／高浜まちづくりネットワーク ☎(72) 2740
政策推進室 ☎(72) 7711



2月1日～28日届出分 (敬称略・届出順)

♡ ご結婚おめでとうございます

武村 享導 ♡ 桑田 佳美 (中寄区)

★ お誕生おめでとうございます

赤ちゃん(性別) 両 親 (住所)
浦西 翔真(男) 達也・小百合(和田五区)
永田 怜士(男) 博己・奈津 (南区)
石村 結仁(男) 和宏・紘子 (安土区)
松崎 知寛(男) 裕樹・瑠利 (和田二区)
渡辺 結菜(女) 剛士・朋子 (安土区)
時岡 敬(男) 俊之・夕希江(赤尾町区)
林 瑛磨(男) 昌宏・裕子 (湯谷区)
中西 優菜(女) 大輔・尚美 (和田四区)

✿ お悔やみ申し上げます

野瀬 好正 (78歳) (中寄区)
鯛釣 みよ子 (95歳) (高浜けいあいの里)
千坂 郁雄 (83歳) (立石区)
谷 俊子 (82歳) (山中区)
矢野 進 (85歳) (湯谷区)
古川 好栄 (95歳) (本町区)
勝本 安栄 (82歳) (和田五区)
鳴戸 トシ子 (92歳) (横町区)
村田 精造 (72歳) (畑区)
山根 松三 (69歳) (子生区)
藤原 二子 (88歳) (日引区)

人々のうごき (2月28日現在)

		前月比
【人 □】	11,045人	(+2人)
【男】	5,474人	(+6人)
【女】	5,571人	(-4人)
【世帯数】	4,170世帯	(+6世帯)



食育ミニコーナー 「毎月19日は“食育の日”」です!

第8回 今月は…「“食育”の1ーツは福井県!」

◇日本で初めて「食育」を提唱した 石塚左玄

今ではよく耳にする「食育」という言葉。この「食育」という言葉を
今から100年以上も前に提唱したのは、福井市出身の医師、石塚左玄
です。左玄は、1896年(明治29年)に著した「化学的食養長寿論」で、
「学童を持つ人は、^{たいいく}体育、知育、才育もすべて食育にあると考えるべき
である。」とし、子どもにとって食育が重要であり、人の心身は食によっ
て作られると説いています。

福井発祥の「食育」。毎月19日、家族揃って食事をする・地元の旬の
食材を選ぶ…など、身近なことから「食育」を始めましょう!

◇問い合わせ／高浜町食育推進会議(まちづくり課内) ☎(72) 7705

法律ミニコラム

Q 離婚した元夫から養育費を支払ってもらいたいのですが、応じ
てくれません。どうすればよいでしょうか。

A ①手続…お互いに話し合っ取り決めができれば一番良いので
すが、もしそれが難しければ、裁判所に仲裁に入ってもらい必要
があります(これを「調停」といいます)。②金額…養育費は、父と母
の収入を比較して決められます。一般的には、子供1人あたり2~5万
円です。但し、高校や大学の入学金などは、毎月の養育費とは別に、半
額を負担してもらうように話し合っておくべきです。③期間…養育
費をもらえるのは、通常、20歳の誕生日までです。但し、話し合いによ
って、大学卒業まで延ばしてもらう場合もあります。④約束違反…
支払いの約束が守られない場合、裁判所から前夫に督促してもらうこ
とができます。また、裁判所を通じて、前夫の財産を差し押さえること
も可能です。⑤破産…なお、仮に夫が自己破産をしても、養育費は
帳消しになりません。

小浜ひまわり基金法律事務所 (所長・上原 千可子)
相談するにはまずはお電話でご予約ください。☎(53) 2018

1月	◆立石区はまなすサロン 13:30～15:30 (立石区生活改善センター)
2火	◆スマイルベビー (要予約) 10:00～11:30 (保健福祉センター) ◆若宮区サロン 13:30～15:30 (若宮区集会所)
3水	
4木	
5金	◆蘭部区サロン 13:30～15:30 (蘭部区生活改善センター)
6土	
7日	
8月	
9火	
10水	◆和田ココアサロン 13:30～15:30 (和田一区生活改善センター) ◆和田ほがらかサロン 13:30～15:30 (和田公民館)
11木	◆東三松区サロン 13:30～15:30 (東三松区生活改善センター)
12金	◆あそびの広場 10:30～11:30 (保健福祉センター) ◆事代区サロン 13:30～15:30 (事代区生活改善センター)
13土	
14日	◆女子ソフトボール大会 9:00～(中央球場)
15月	◆和田四区サロン 13:30～15:30 (和田四区集会所)

■ 休館日 郷 郷土資料館 図 中央図書館 文 文化会館 和 和田公民館
青 青郷公民館 内 内浦公民館

医 休日当番医…休日に診療可能な病院。

㊦ 浜ひろいの日

16火	◆わんぱくキッズ (要予約) 10:30～11:30 (保健福祉センター) ◆宇治区あすなろサロン 13:30～15:30 (宇治区生活改善センター) ◆人権相談日 13:00～15:00 (瑞祥苑) ◆大西ほのぼのサロン 13:30～15:30 (大西ほのぼの会館)
17水	◆行政相談 13:00～15:00 (役場) ◆南区さくらサロン 13:30～15:30 (南区公民館)
18木	◆あかちゃん広場 10:00～11:00 (保健福祉センター) ◆浦和田サロン 13:30～15:30 (和田六区ふれあいセンター)
19金	◆児童センターであそぼ 10:30～11:30 (高浜児童センター) ◆サロン郷 13:30～15:30 (青郷公民館) ◆湯谷区サロン 10:00～12:00 (湯谷会館)
20土	
21日	◆スポーツ少年団結団式 9:30～(中央体育館)
22月	◆おひさま広場 (要予約) (受付) 9:45～10:00 (保健福祉センター)
23火	◆介護家族の会 13:30～15:30 (瑞祥苑)
24水	◆児童センターであそぼ 10:30～11:30 (青郷児童センター) ◆音海サロン 13:30～15:30 (音海区生活改善センター)
25木	◆横町にここサロン 10:00～12:00 (横町区生活改善センター) ◆物忘れ相談 14:00～16:00 (保健福祉センター)
26金	◆児童センターであそぼ 10:30～11:30 (内浦公民館) ◆西三松区サロンえびす 13:30～15:30 (西三松区ふれあい会館)
27土	
28日	◆里山バイキングdeハイキング 10:00～(青葉山青少年旅行村)
29月	昭和の日
30火	

役場の業務時間が変わります！

4月1日より役場の業務時間が、午前8時30分から午後5時15分までになります。

住民課窓口では、今まで通り、毎週金曜日(休日を除く)のみ午後7時まで延長して、住民票と印鑑登録証明書の交付を行います。

◇問い合わせ／総務課 ☎(72) 7700

図

舞鶴市
からの
お知らせ

まいづる海軍ゆかり展 2013

明治34年の舞鶴鎮守府開庁以来、海軍ゆかりのまちとして発展してきた舞鶴の旧海軍との関わりや舞鶴鎮守府初代司令長官であった東郷平八郎を紹介するほか、N

- 期間／9月30日(月)まで(中断期間あり)
- 会場／舞鶴赤れんがパーク3号棟「まいづる智恵蔵」2階
- 時間／9:00～17:00

◇問い合わせ／舞鶴赤れんがパーク ☎0773(66)1096

入館料無料

HKスペシャルドラマ「坂の上の雲」のロケ写真や三代にわたる軍艦「あづま」の模型の展示など必見!

